

— 顔と顔、心と心をつなげる —

「琴浦町10秒の愛」キャンペーン

子どもって、忙しいときに限って、寄ってきます。

子どもって、なかなか さっさとできません。

子どもって、なかなか はっきり言えません。

でも、たった10秒でいいのです。まず、子どもを抱きしめてあげてください。

たった10秒でいいのです。「早く！」って言う前に待ってあげてください。

たった10秒でいいのです。せかさずに、じっと聞いてあげてください。

すると、そこに「笑顔」が生まれます。

そこに、「つながり」が生まれます。

たかが10秒、されど10秒。「10秒の愛」は子どもを幸せにするのです。
(仲島 正教さん)

「10秒の愛」とは、忙しい毎日の中で忘れがちな子どもとのふれあいについて、
10秒だけでも子どもと真剣に向き合おうという子育ての合言葉。

さて、「10秒」の使い方は・・・。

- たった10秒でいいのです。まず子どもをしっかりと抱きしめてあげてください。
- たった10秒でいいのです。「早く！」って言う前に待ってあげてください。
- たった10秒でいいのです。「急かさずに」、じっと聞いてあげてください。
- 言いたいことがある時、10秒冷静になれば、次に言う言葉が優しくなります。
- 子どもと向き合うたったの10秒で、親子の絆・つながりが強くなります。

☆ 子どもが安心できる温かい家庭をつくるのがおとなの役目。(居場所づくり)

☆ 家族での会話を増やしましょう。(言葉のキャッチボールで社会性を育てましょう)

☆ 家族で一緒に〇〇する時間を増やしましょう。(家族がまとまる姿がこどもの心の安定剤)